

大学 教職員の人事処遇制度に関するアンケート結果概要

大学経営支援セミナー開催に関連しまして実施しました大学 事務職員の人事制度アンケート結果の概要です(ご回答頂きました大学 24校です。ありがとうございました。)

回答大学の種別について

種別	度数
国立大学	3
公立大学	3
私立大学	18
合計	24

回答大学の規模について

回答大学における、職員・教員の規模は下表の通り。

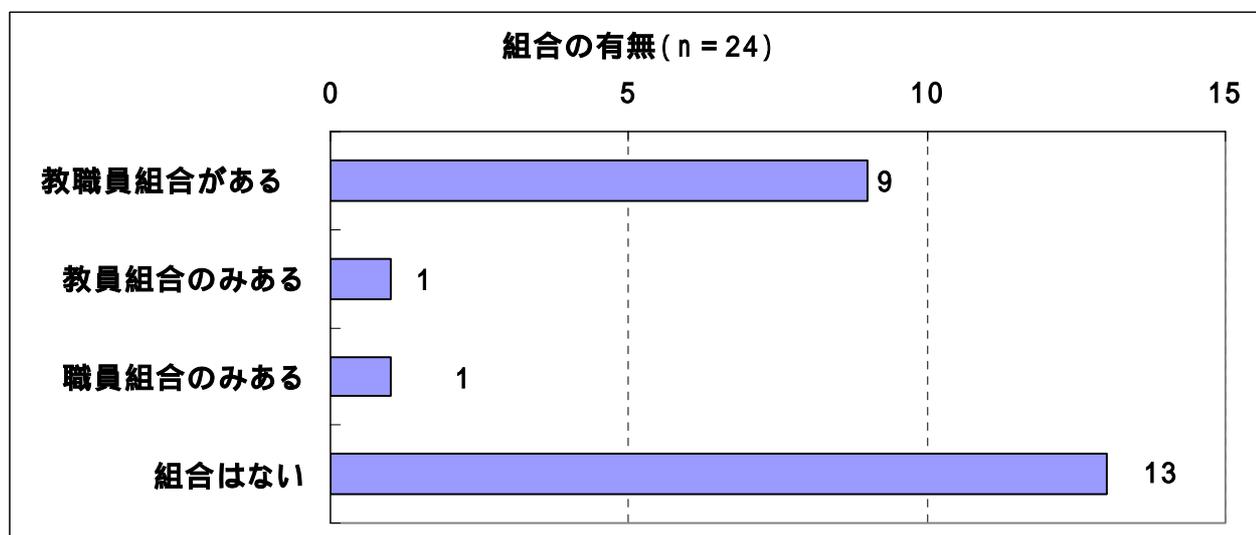
なお、非専任職員比率 = 非専任職員数 ÷ (専任職員数 + 非専任職員数)

管理職比率 = 管理職数 ÷ 専任職員数

	専任職員数 (人)	非専任職員数 (人)	非専任職員比率 (%)	管理職数	管理職比率 (%)	専任教員数
最大	333	290	70.9	58.0	62.5	864
最小	14	2	4.8	3.0	8.0	31
平均	90.7	54.4	30.5	18.1	24.0	206.3

組合の有無について

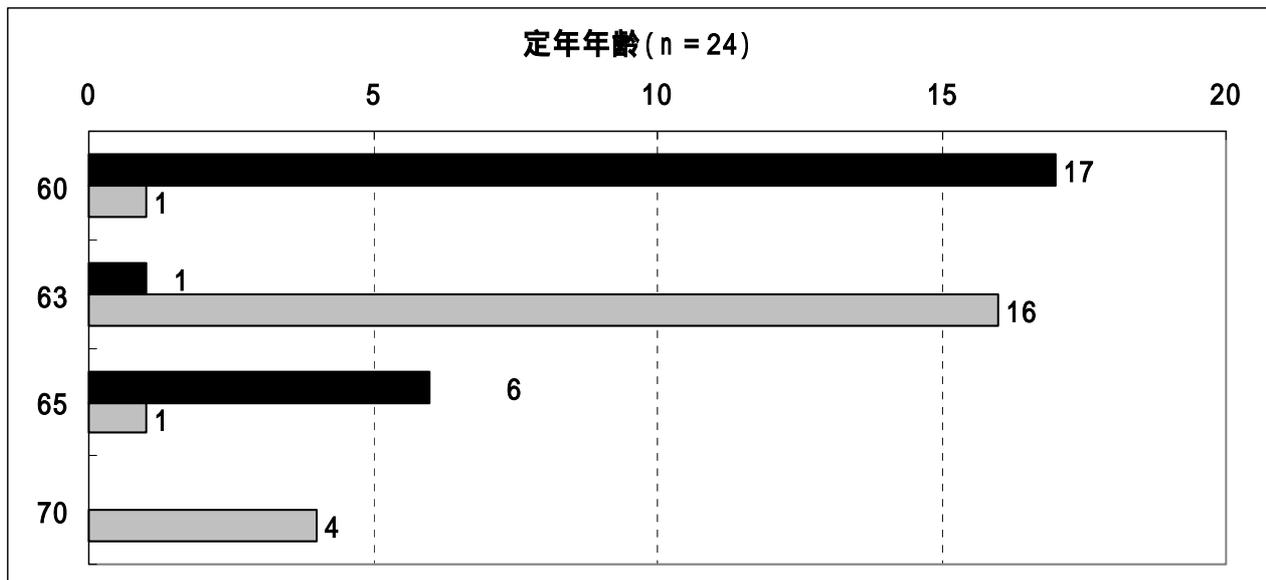
組合がない大学が13校と最も多い。次いで、教職員組合がある大学が9校となっている。



教員・職員の定年年齢(2009年4月1日現在)

職員については60歳が17校と最も多いが、65歳という大学も6校。

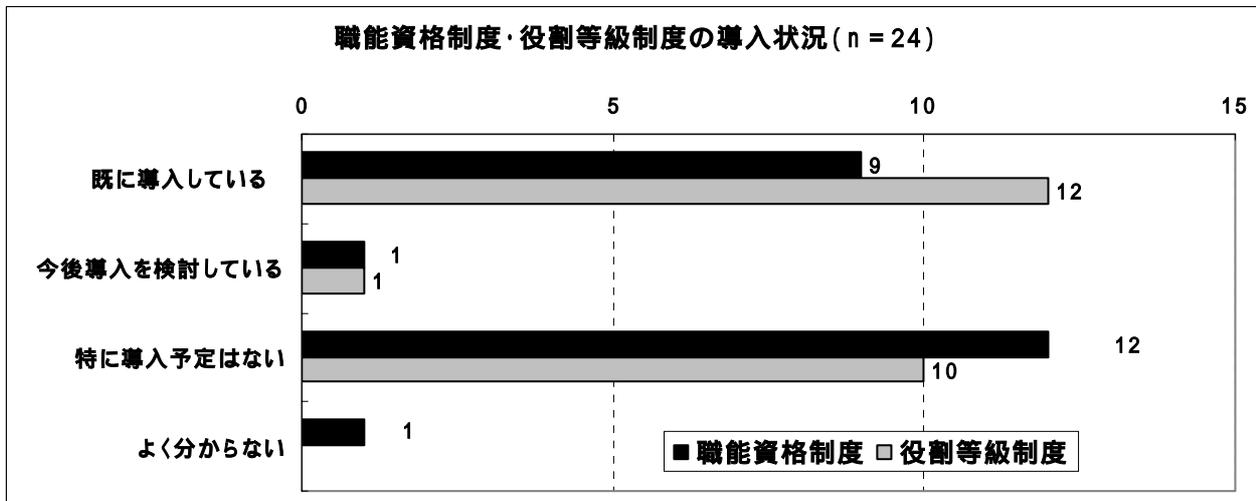
教員は63歳が最も多く16校。次いで70歳が4校。



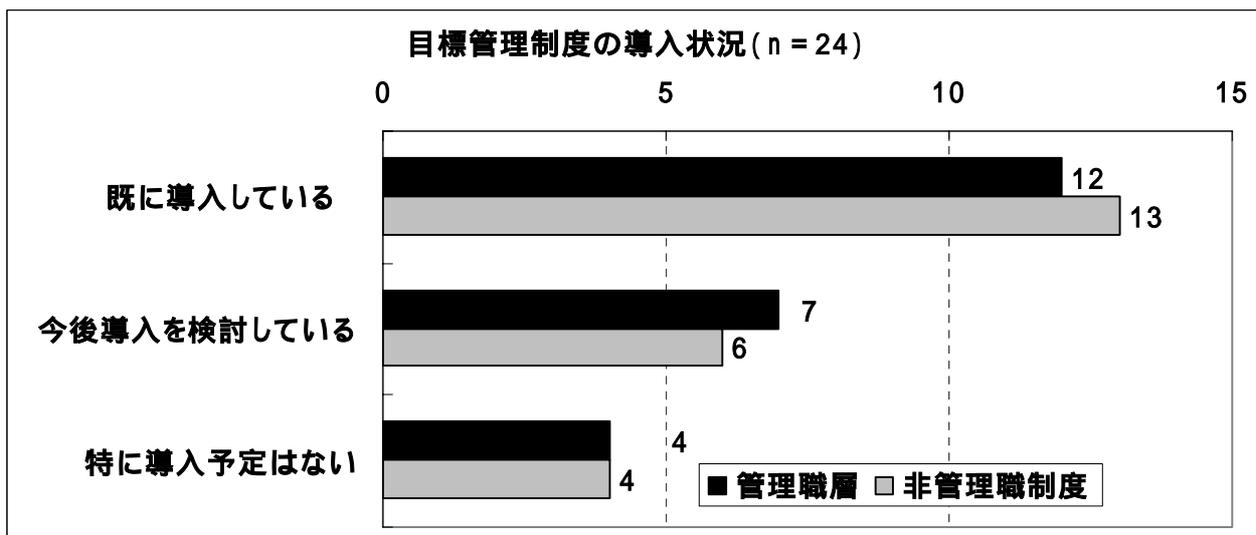
事務職員の人事制度についてお聞きします。

Q1. 事務職員の人事制度について、各項目に該当する番号1つに をお付けください。

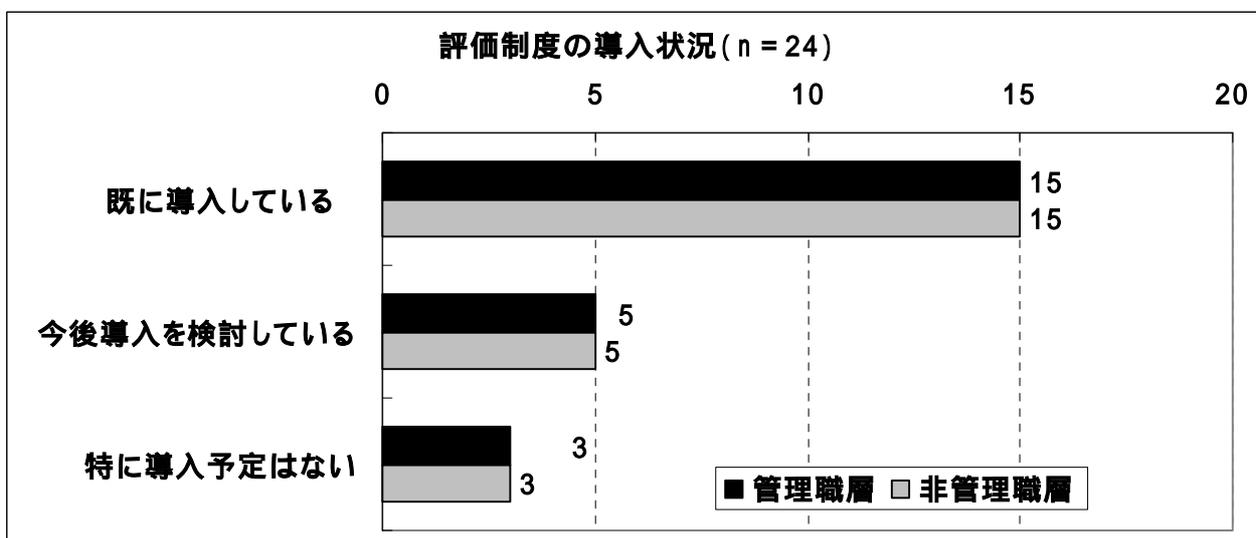
1) 職能資格制度…導入 9 校、役割等級制度…導入 12 校



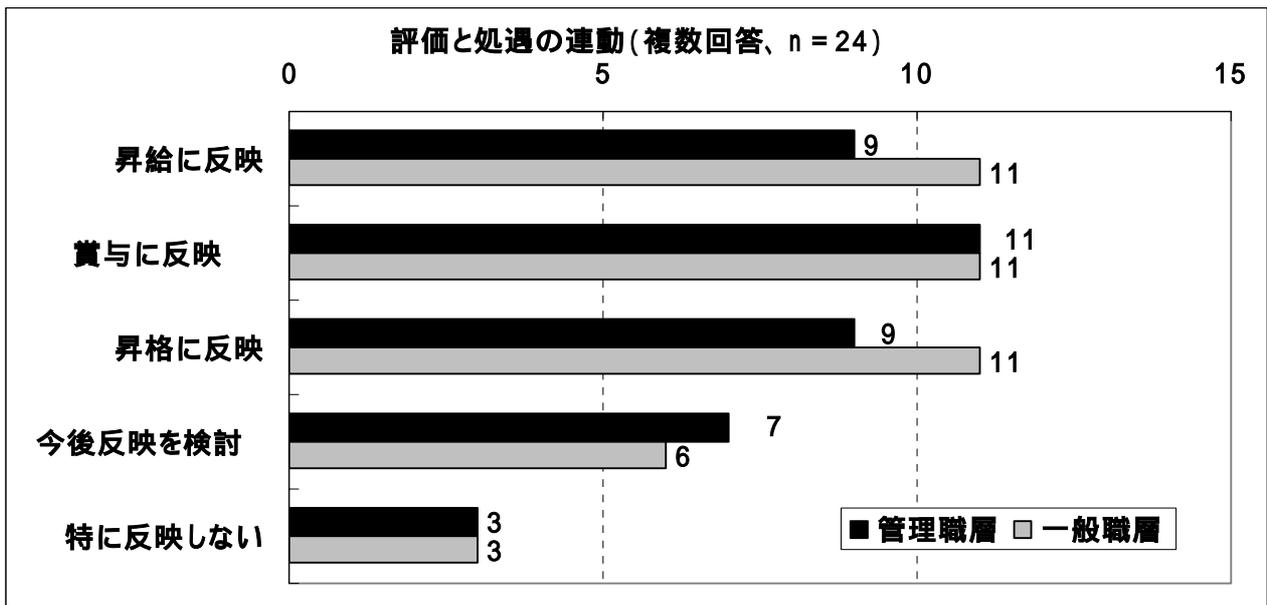
3) 目標管理制度 (管理職層に導入 12 校、非管理職層に導入 13 校)



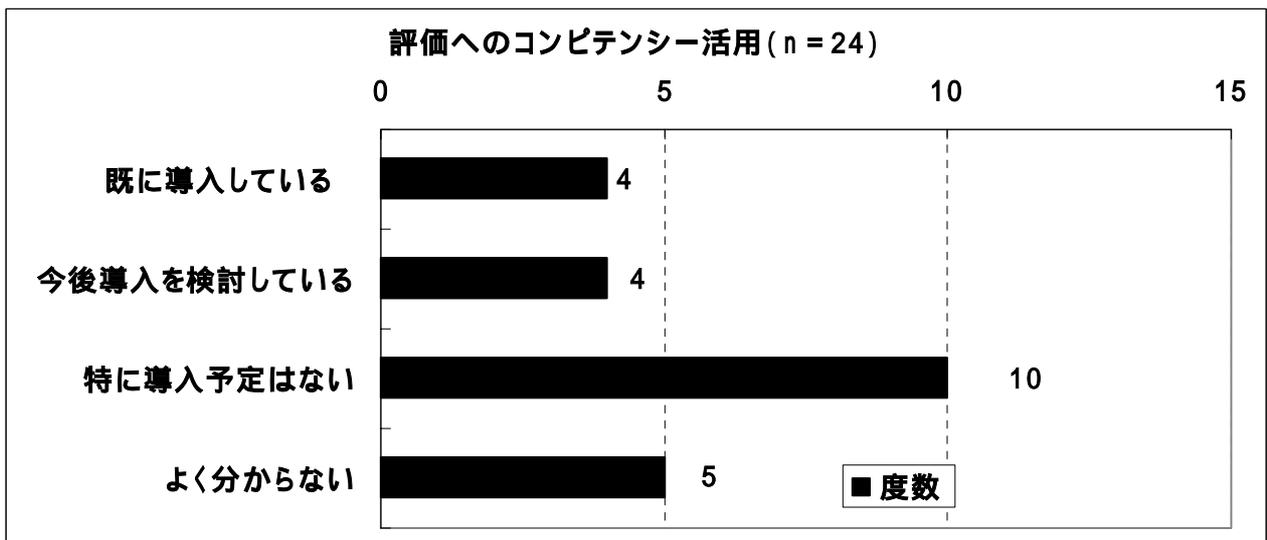
4) 評価制度 (管理職層に導入 15 校、非管理職層に導入 15 校)



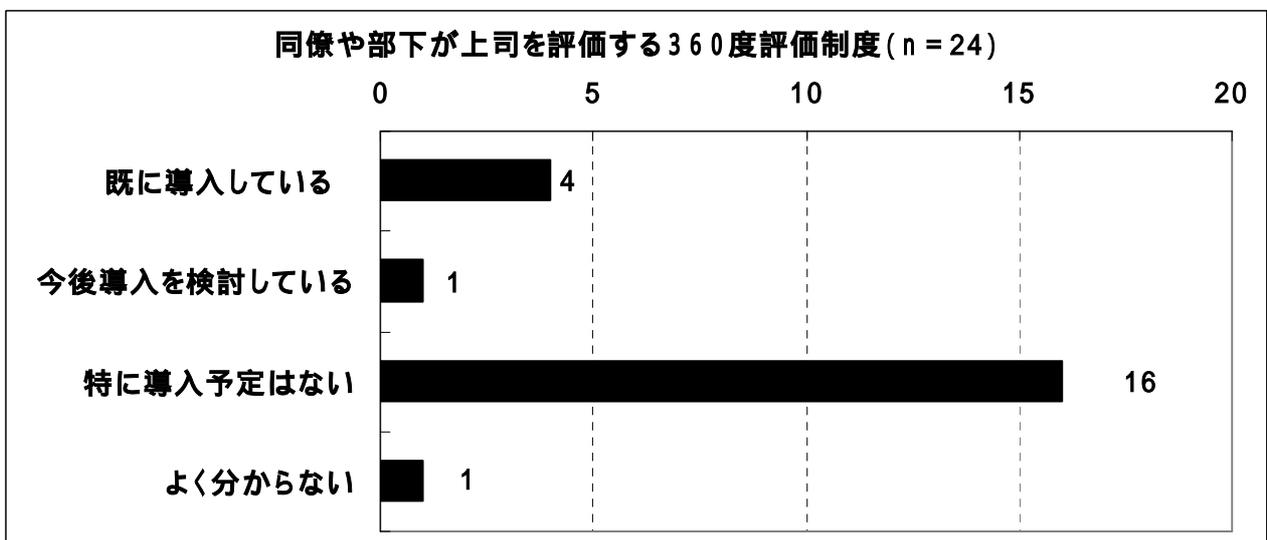
5) 人事評価の処遇への反映 (管理職層・・・賞与11校、昇格・昇給反映9校、非管理職層・・・昇格、賞与、昇給反映11校)



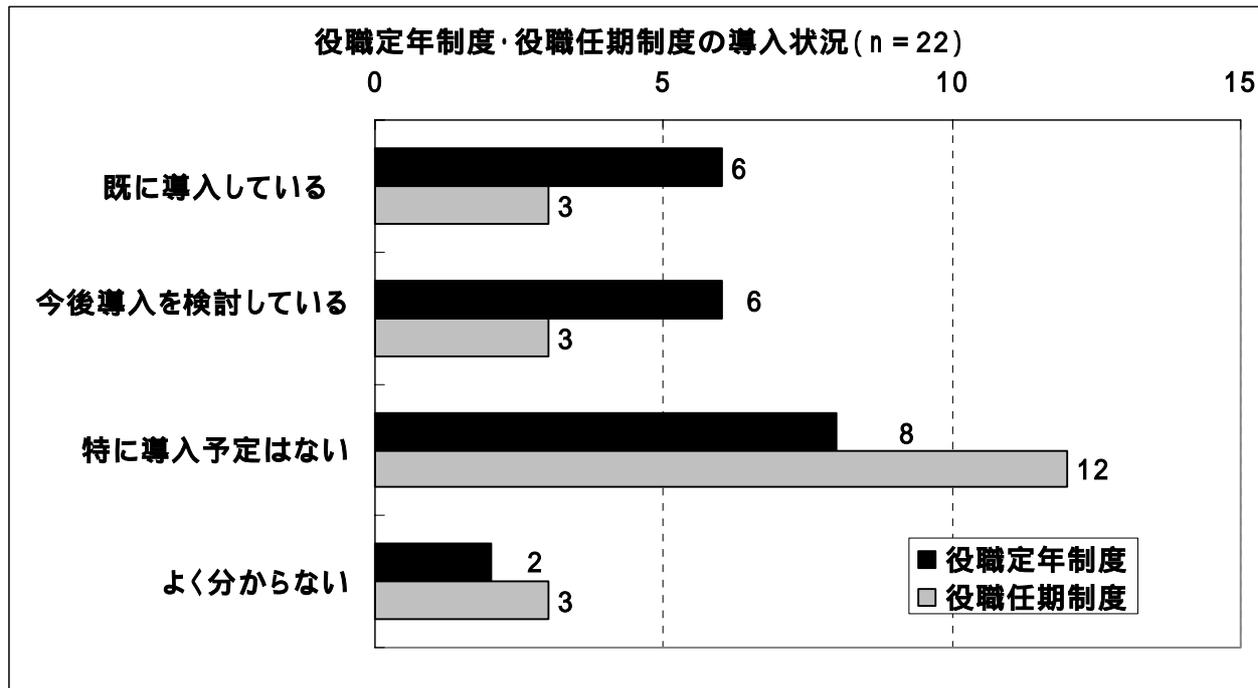
6) 評価制度へのコンピテンシーの活用・・・活用4校



7) 部下が上司を評価する360度評価制度・・・導入1校

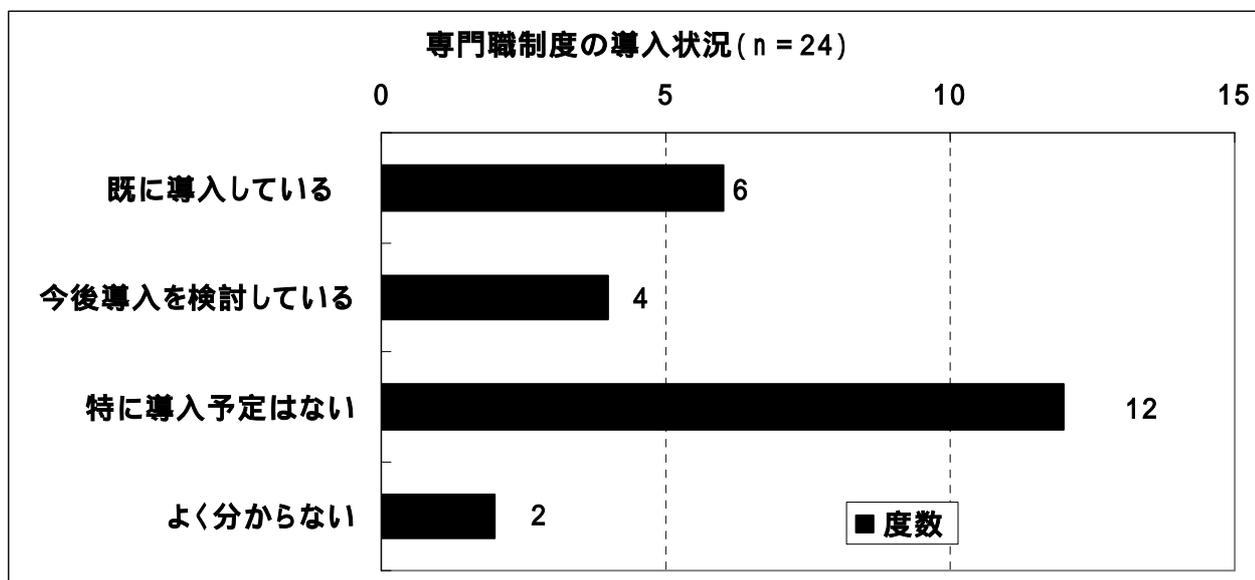


8) 役職定年制度・役職任期制度・・・定年制導入6校、任期制導入3校



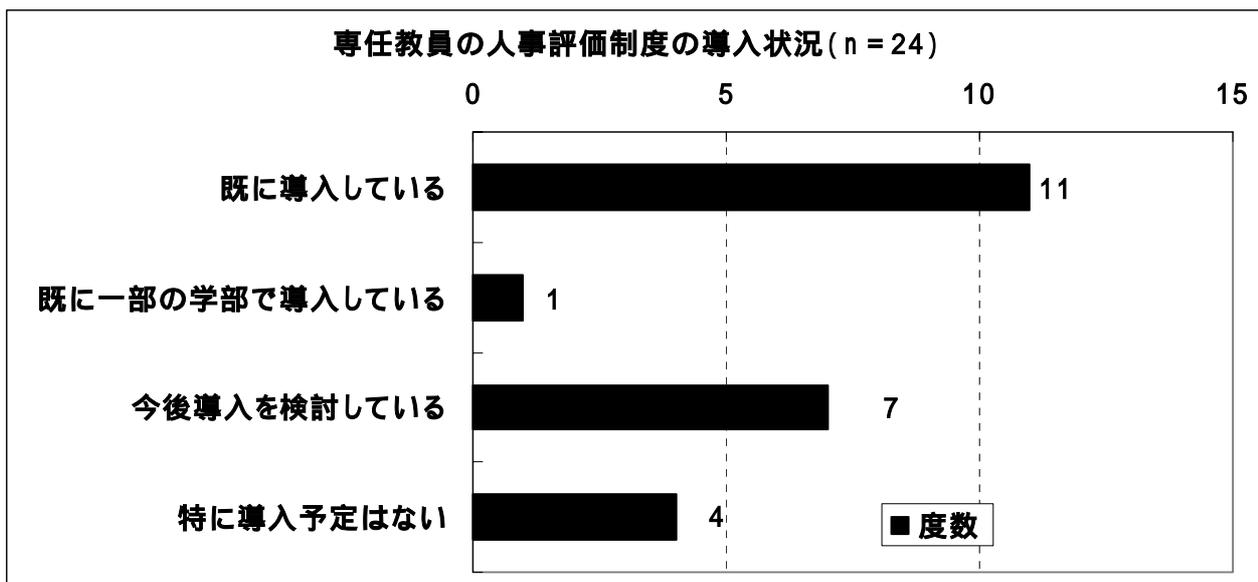
大学	正職員数 (人)	管理職数 (人)	管理職比率	定年年齢 (歳)	職位別定年年齢				
					事務局長	部長	部長代理	次長	課長
A	680	180	26.5%	63		63		61	59
B	150	24	16.0%	65	なし	なし	62	62	58
C	129	23	17.8%	65		62		60	58
D	127	44	34.6%	60	なし	55			55

9) ラインの管理職ではなく、専門性を生かした働き方をする専門職制度の導入・・・導入6校

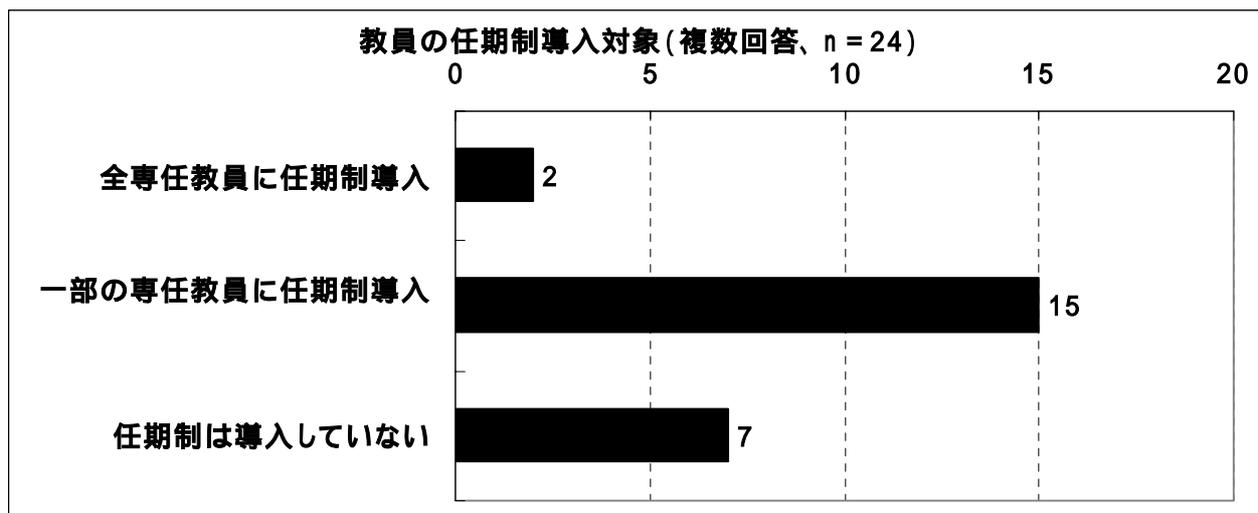


教員の人事制度についてお聞きします。

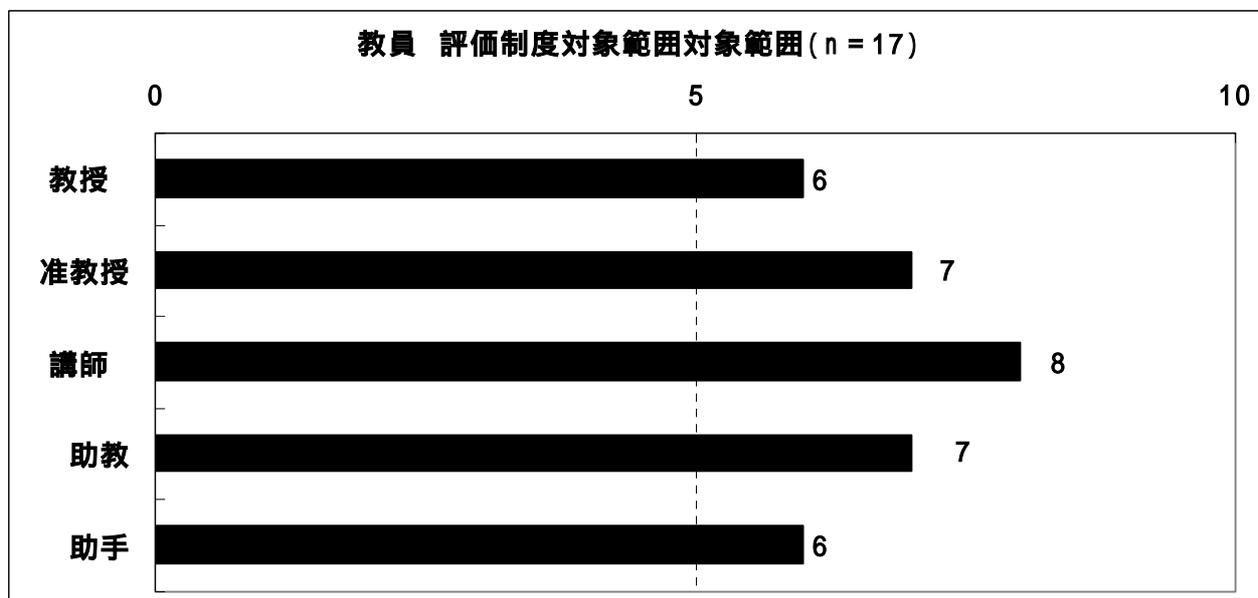
1) 専任教員の人事評価制度……すでに導入 11 校

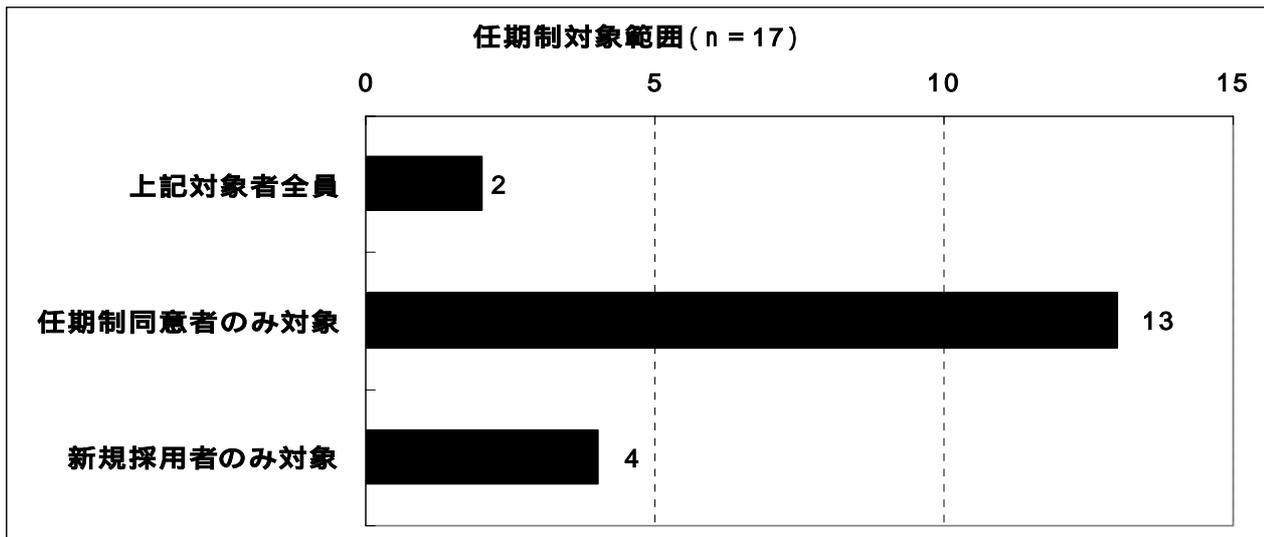


2) 教員への任期制適用……一部のみ導入が 15 校と最も多い

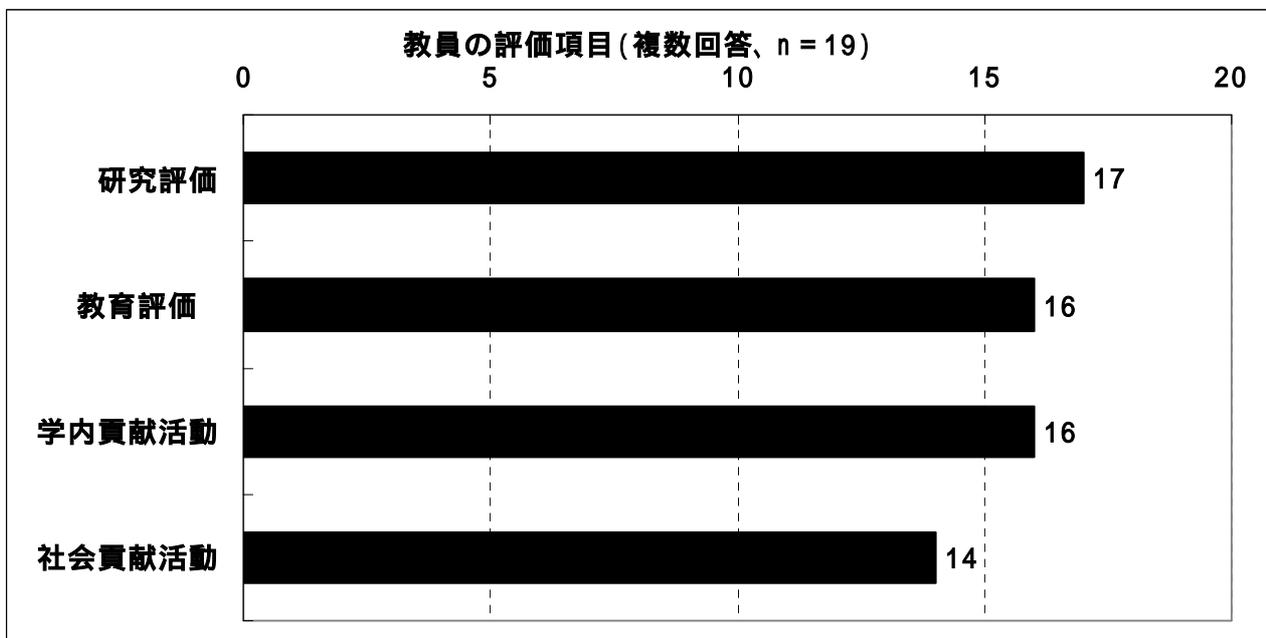


3) 任期制対象範囲

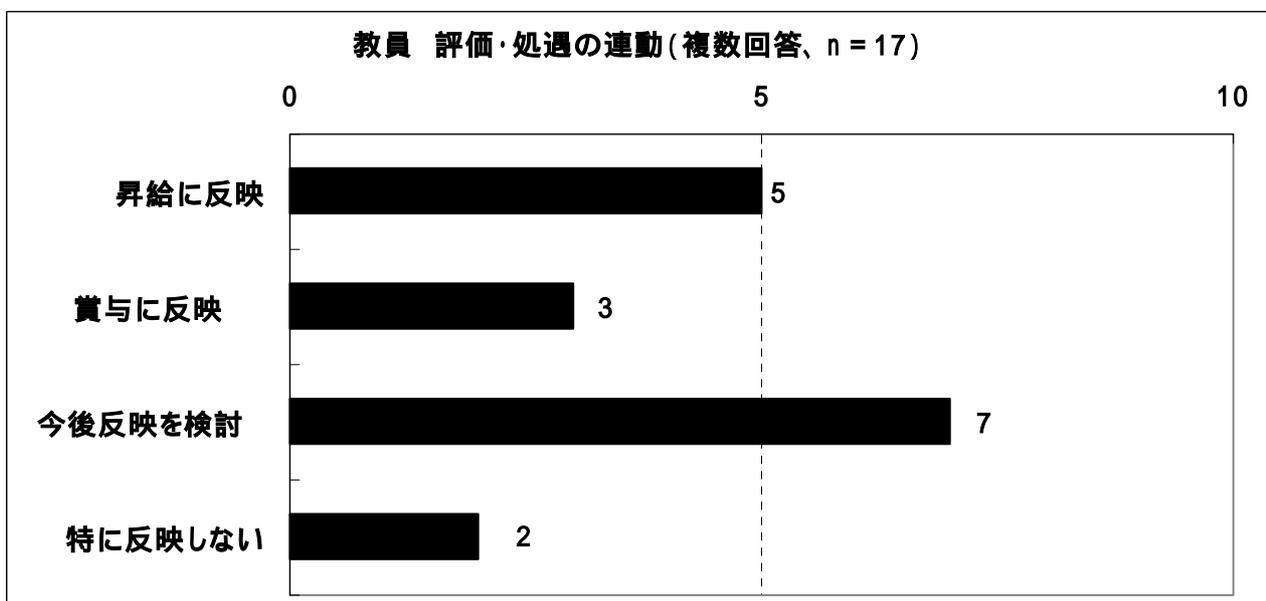




4) 評価制度の項目…研究評価、教育評価などほぼ4つの項目全て対象となっている

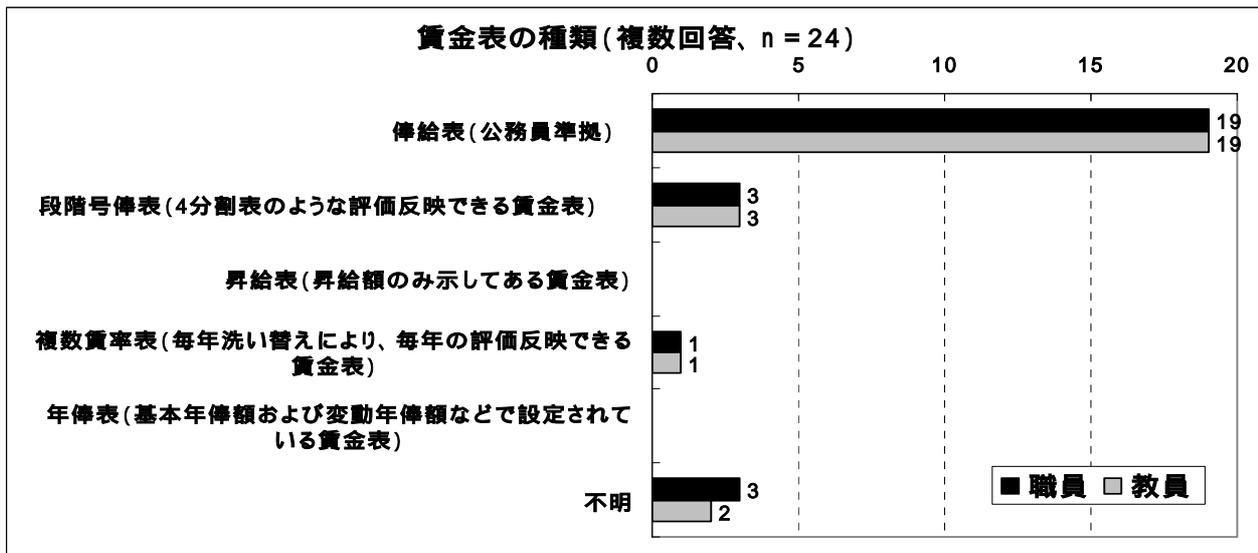


5) 評価と処遇の連動…昇給に活用が5校

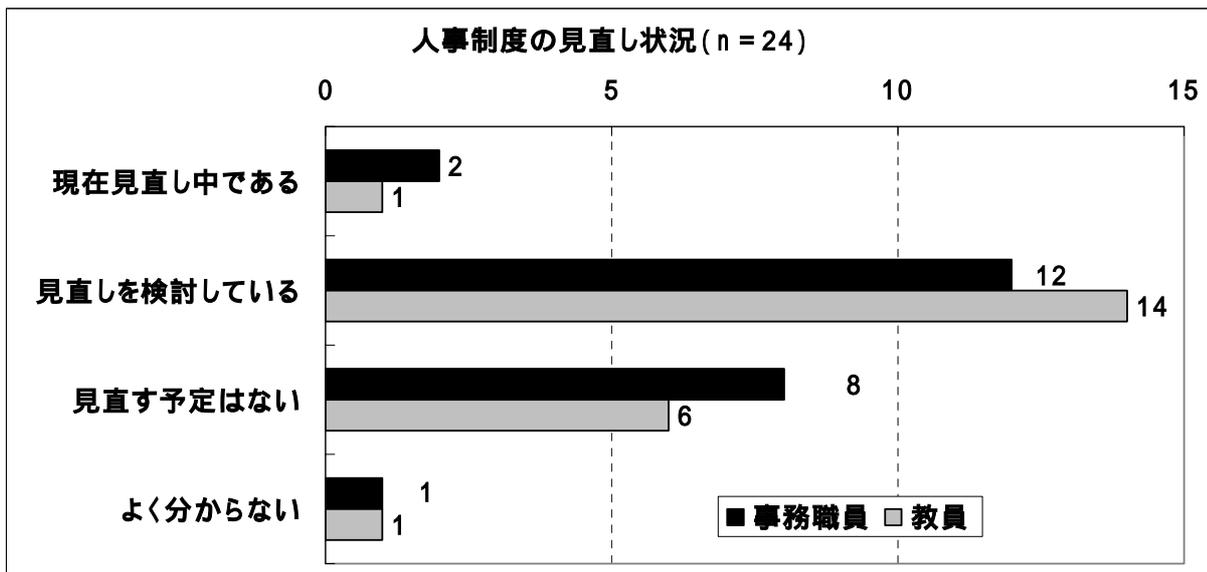


教員・職員の共通項目

1) 現行の賃金表・・・ほとんどが俸給表



2) 制度改定状況・・・職員・教員ともに人事制度見直し中が最も多い



見直し中、見直し検討中・・・内部のみで改定が11校

